

95. 4. 10

# zoo かがみね



25号

日立市かがみね動物園

1995

どうぶつ わたし

# 動物と私

## 「ライオンショウとゾウ」

なか がわ し ろう  
中 川 志 郎



私が上野動物園につとめるようになったのは、昭和27年の春、上野公園の桜が満開のころです。

この年は、上野動物園の創立70周年のお祭のさなかで、戦争が終って7年。やっと動物園が戦前のにぎわいをとりもどした時です。

お祭りは、3月から5月いっぱいづき、動物園内はもちろん、園の外

までも拡張して特別な展示が行われていました。

中でも、人気を博していましたのは「アメリカン・ライオンショウ」と名づけられたサーカスで、数頭のライオンが調教師の命令ひとつで、多彩な芸をやるのです。

この調教師は、D・クレメンスさんといい、のちに日本の女性と結婚し、アメリカに帰ってから、日本の動物園のためにつくしてくれた人です。

又、この時のライオンたちは、殆どが日本の動物園に引きとられ、よく繁殖して、戦後のライオンの基礎となったのです。

お祭りが終わりますと、この動物たちは、移動動物園ということで、全国を巡回しました。

ライオンショウを中心に、ゾウの芸、お猿電車（猿が運転し、客席に子供たちを乗せる）などが花形で、あとは、ヒビ、ヤマアラシ、ヒョウ、オオカミ、ラクダ、オオム、ペリカン、アルマジロなど20種類、37頭の編成です。

実は、私も、この移動動物園に参加し、昭和27年6月8日から11月1日まで、ほぼ半年のサーカス暮らしを経験しました。

この移動動物園には、獣医は私ひとりでしたので、それまで殆ど野生動物の診療の経験はありませんでしたが、何とか手当をし、これがあとでとても良い経験となったと思っています。

このようなサーカスマがいの移動動物園が、公的な期間である、上野動物園が関係して実施できたというのも、戦後の特殊な環境だったからだろうと思われます。

ゾウの「ジャンボ」は、この移動動物園に参加したタイ生まれのメスで、昭和26年の6月に来日し、現在でも上野動物園のゾウ舎に健在です。

考えてみますと、昭和27年以前に上野動物園に入り、現在でも健在なのは、数多い動物の中でジャンボだけです。

最近では、さすがに老化の変化が目立って来ていますが、まだ食欲は十分あり、パンダの食べ残しの竹の皮などをバリバリと食べている姿を見ることができます。

「おはよう！元氣かな・・・」

私は毎朝、ゾウ舎の前を通るたびにジャンボに声をかけるのを日課にしています。

白尚などで居眠りしているような時でも、首を上げてゆっくりとこちらをみてくれます。

「先輩、もっともっと長生きしてくれよな・・・」

私はザラザラした鼻の頭をなせながら話をします。

ジャンボは昭和26年来園、私よりも丁度1年先輩にあたるのです。

ジャンボを見ると、私の動物園生活が、つい昨日のここのようによみがえってくるのです。

### — プロフィール 中川志郎 —

1930年、茨城県生まれ。宇都宮大学獣医学科卒業後、52年4月恩賜上野動物園に勤務。69年にイギリス、スイス等ヨーロッパへ留学し、動物医学を学ぶ。87年に恩賜上野動物園、園長となり、国際的にも幅広く活躍。

91年3月に退職後、現東京動物園協会理事長。94年からミュージアムパーク茨城県自然博物館長に就任。著書に「われら動物家族 正・続」、「パンダと話そう、ネコと遊ぼう」(データハウス社)等、多数。埼玉県在住。

### 《表紙説明》

レッサーパンダ

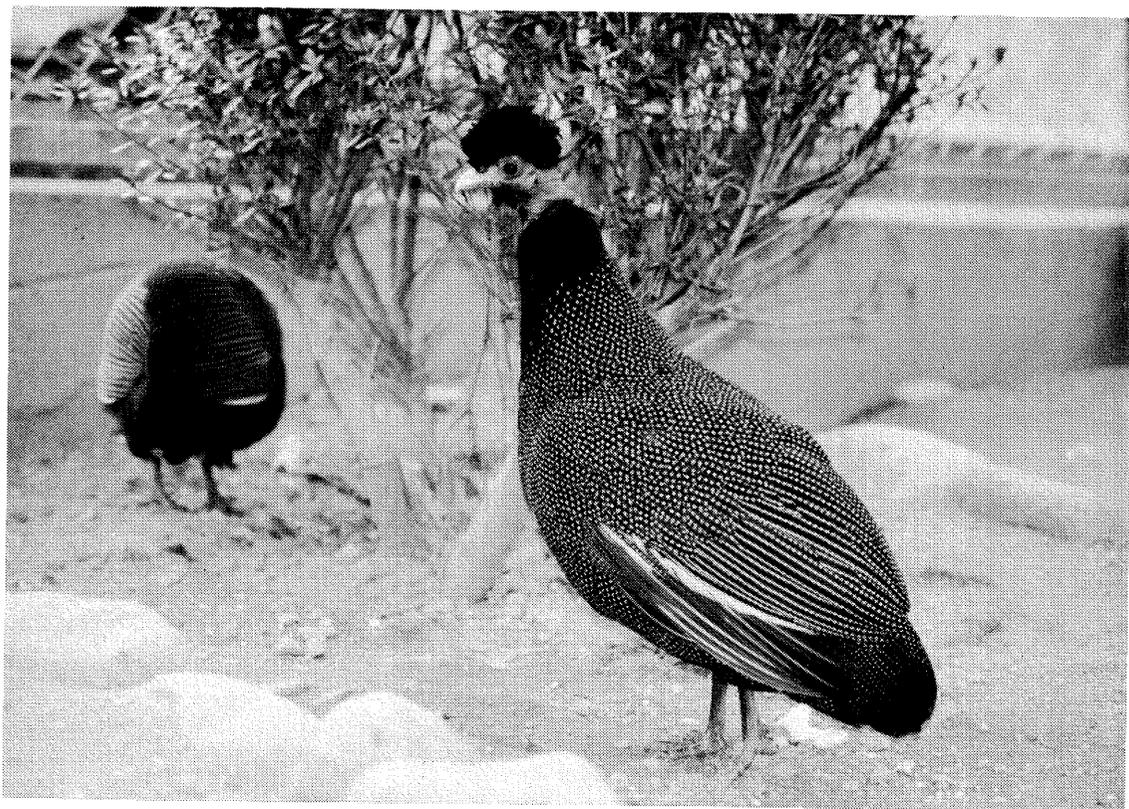
分類：食肉目 アライグマ科

生息地：中国南部 ヒマラヤ

標高1800～4000mの森林や竹林に、ふつう単独で暮らしています。昼間は休息していることが多く、主に日暮れ、夜間、明け方に活動します。竹や筍のほか小な哺乳類、鳥、卵、果実などを食べています。木登りは上手ですが、採食は地上で行います。

### 《もくじ》

動物と私	(2)
動物園の顔 (カムリホロホロチヨウ)	(3)
飼育レポート	(4)
動物園ニュース	(6)
干支にちなんで	(8)
質問に答えて	(10)
ア・ラ・カ・ル・ト	(11)



## カンムリホロホロチョウ

(キジ<sup>もく</sup>目 キジ<sup>か</sup>科 ホロホロチョウ<sup>あか</sup>亜科)

アフリカ西部から中、南部の森林に住み、数羽から20数羽の群れで生活しています。食性は雑食です。ホロホロチョウより小型で全長約55cm、オスとメスは同色で、頭の羽根が丸い冠の形をしているのが特徴です。現在、2羽を飼育してい

ますが、日本の動物園では当園だけにしかいません。(5年度日動水年報) 顔や姿に愛敬があり、活発に動き、見ていて飽きませんので、一度見にきてください。

# 飼育レポート

## ワタボウシパンシエの人工哺育

上西 聡子

### 1.はじめに

ワタボウシパンシエは、南米コロンビア北部からパナマ運河に住み、体長25cmに対し30cmを超える長いしっぽを持つ小型のサルで、頭に白い長毛がフサフサしているのが名前の由来になっています。当園では、平成2年から飼育を始め、これまでに4回の出産がありました。早産だったり、子育てをしなかったりで、うまく成長させることができませんでした。平成6年7月13日に5回目の出産があり、このときも、子育てを嫌がる様子がうかがえたので、人工哺育に切り替えました。その結果、2頭出産したうちの1頭が、今日まで無事に育っていますので、その記録をご紹介します。

### 2.飼育日誌から

7/13 出産当日 午前8時30分、オス親に抱かれている2頭の赤ん坊を確認しました。(2頭生まれるのが普通で、オスも子育てをします。)しばらく様子を見ましたが、オス親が赤ん坊を噛むなどをし、ついには落とってしまったため、2頭ともに人工哺育に切り替えました。赤ん坊は傷ついていたため、治療し、尾は先を切断しなければなりません。

2頭一緒に、タオルを敷いたダンボール箱に收容し、箱ごと保育器の中に入れました。そして人用の粉ミルクを飲ませて育てることになりましたが、最初は1cc足らずしか飲みませんでした。哺乳回数は、しばらくの間は1日6~7回とし、そのうち1回は夜間に行うことにしました。哺乳器は、注射器の先にゴム管をつけたものを使い、下痢をさせないように毎回消毒し、衛生面には特に気をつけました。

7/16 朝、1頭が箱の外に出てしまっているのを見つけました。すでに元気がなく、体温もかなり低くなっていました。すぐに温めるなど懸命に処置しましたが、1時間後残念ながら死亡



生後2日目 33g

してしまいました。10cm足らずの小さな体を硬直させ、歯をくいしばりながらも、動かなくなってきた体を時おり震わせていた姿は、「生」への執着心を強く感じさせ何とも言えない気持ちになりました。

残った1頭にターちゃんと言った名前をつけました。7/18 下痢をしたため心配しましたが、一時的なもので大事にはいりませんでした。

7/23 毛が伸び、立毛してきました。かなり動くようになり、握力もついてきました。首も座ってきてミルクの吸い付きも強くなってきました。平均で1.5cc飲むようになりました。

7/25 へその緒が取れました。

8/5 瞳がはっきりし、顔を左右にかしげるといふ、親と同じしぐさが見られ始めました。

8/10 パナナと粉ミルクを練り合わせた、離乳食を初めて与えました。喜んで食べましたが、お腹を壊さないように少しだけにとどめました。



離乳食を始める (生後48日目)

8/23 新聞と雑誌の取材を受けました。この頃には離乳食をかなり食べるようになり、活発に動き回るようになりました。

8/27 日光浴をさせながら金網越しに親と対面させてみました。メス親は、子の鳴き声に敏感に反応し近づいてきましたが、オス親は、あまり関心を示しませんでした。

9/4 ミルワーム(甲虫の幼虫)を与えたところ、喜んで食べましたが、皮は硬いのか吐き出しました。

9/7 テレビの取材を受けました。(ルックルックこんには 日本TV) 終止、愛敬を振りまき、スタッフを和ませていました。緊張していたのは私だけだったようです。

9/9 人の肩や腕に好んで乗るようになりました。今日から親と同じ餌を与えることにしまし

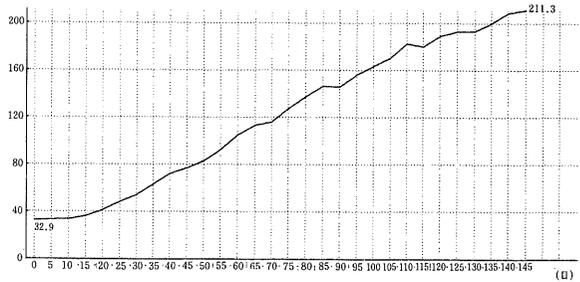
た。

9/24 餌を良く食べるようになったので、ミルクを1日1回にしました。

9/28 バッタを与えると喜んで食べました。



生後84日目



体重の変化

2/10 保育器からケージに移しました。暖房はストーブを使うことにしました。

3/15 生後246日、採食も良く活発に動き回っています。



散歩中のターちゃん

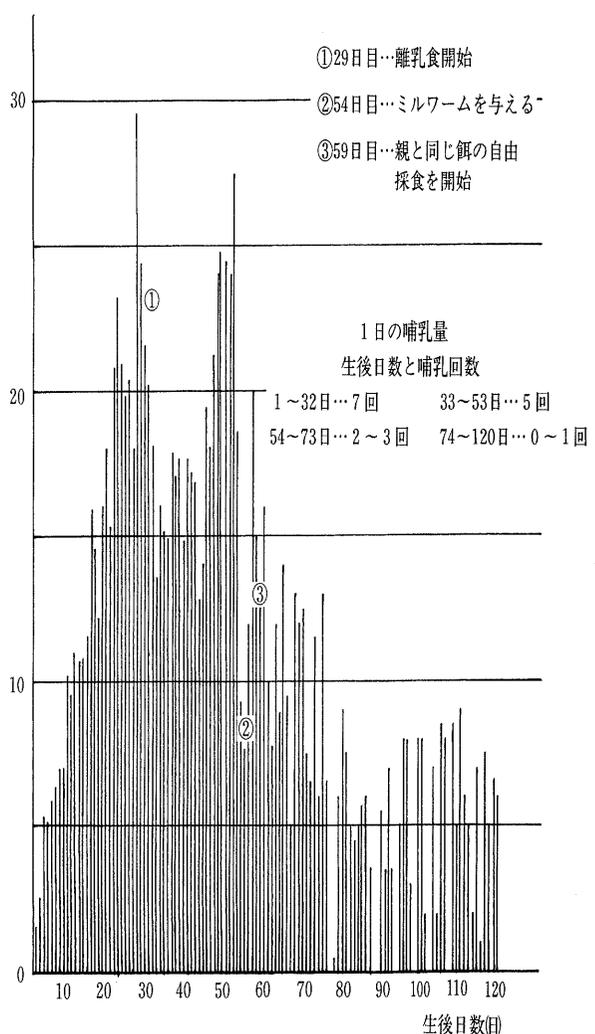
### 3. おわりに

今回の人工哺育は、獣医室と協同で行い万全を期しました。残念ながら1頭は途中で死亡してしまいましたが、ターちゃんは体長(しっぽを含まない)20cm、体重290gまでになっています。大人になるにはあと1年近くかかりますが暖かい日には日光浴をかね、園内を散歩させていますので、皆様のお目にかかることもあるかと思えます。

また、これからの課題として、子育てをしやすい環境を工夫しなければなりません。人工哺育のケースがでてきたときには、今回の例を参考にしていきたいと思えます。

最後に、今回、ワタボウシパンシエの生と死に接し、命の脆さと逞しさを眼前にしたわけですが、改めて命について考えさせられました。

(ml)



1日の哺乳量



# 主な出来事

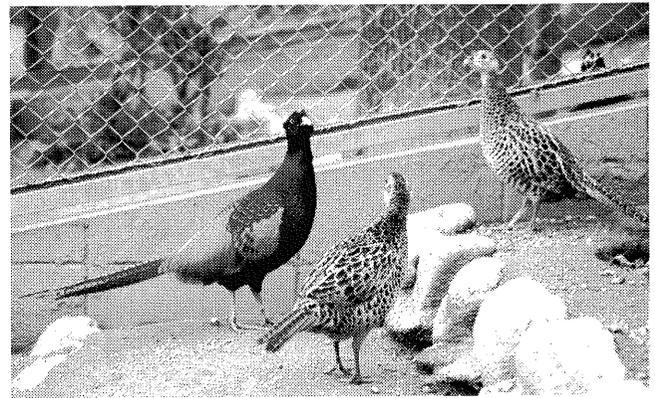
(H6.8.23~H6.12.31)

- H 6. 8 月23日 人工哺育で育ったワタボウシパンシエ (愛称: ターちゃん) 週刊誌フォーカスに掲載される
- 25日 バイソン舎放飼場改修工事 (~9/3)
- 26日 保護し人工孵化していたアカウミガメの卵孵化 (70頭) 後日、十王町において放流する
- 9月 7 日 ブラッサグエノン (メス) 難産のため死亡
- 11日 クロサイ (オス, 愛称: メトロ) 体調崩し治療を始める (2ヵ月後回復する)
- 10月11日 ホンシュウジカ、ヤクシカ 角切り行う (6頭)
- 15日 社会福祉法人、同仁会の保母さん (21名) ふれあい動物広場にて研修
- 21日 ニホンキジ3羽 (オス1メス2) 受贈 (市内山内銃砲店)
- 30日 かみね公園秋まつり 動物園子ども写生大会 美少女戦士セーラームーンショー (11/3)
- 11月16日 ライオン (メス, 愛称: マコ) 老衰のため死亡 飼育年数21年3ヵ月 パラワンコクジャク (メス) 死亡
- 18日 職業体験学習 (日立市立駒王中学校女子5名)
- 22日 職業体験学習 (東海村立東海中学校女子6名)
- 25日 仙台市八木山動物公園より、レッサーパンダ2頭 (オス) ビルマニシキヘビ1頭入園、各報道機関からの取材が集中する 職業体験学習 (ひたちなか市立佐野中学校女子6名)
- 12月18日 ケガで保護していたチゴハヤブサ、元気になったので放鳥する

# 動物園



動物の接し方の指導を受ける保母さん (同仁会)



日本の国鳥「ニホンキジ」入園



レッサーパンダの「ミンミン」と「チャチャ」

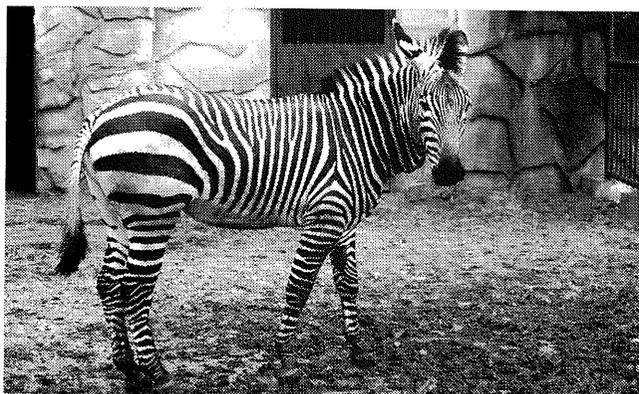




# ニ ュ ー ス



コモンマーモセット 繁殖



ハートマンヤマシマウマ 入園

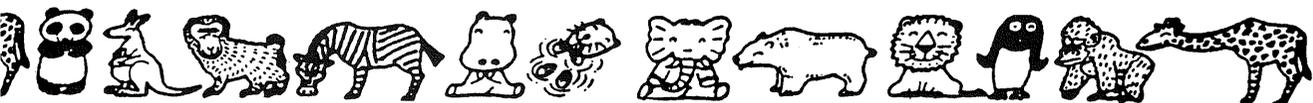


猛獣脱出対策訓練

## おも でき ごと 主な出来事

(H7.1.1~H7.3.15)

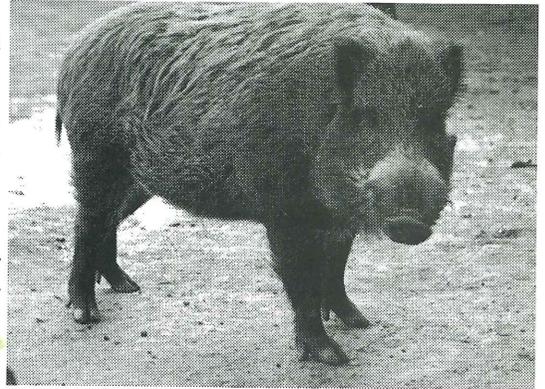
- H7.1月2~3日 動物園正月まつり 干支の置物プレゼント、秋の動物写真画展示(~31) レッサーパンダの愛称募集(~31)
- 1月2日 アジアゾウ(メス、愛称: スズコ) 両牙の先端を切除する職業体験学習(水戸市立第五中学校女子2名)
- 6日 阪神大震災、園内で来園者に義援金を募る
- 17日 アカテタマリン1頭繁殖
- 24日 コモンマーモセット2頭繁殖
- 29日 チンパンジー(メス、愛称: チェリー) 急性出血性肺炎のため死亡(茨城県県北家畜保健衛生所で解剖)
- 31日
- 2月8日 ハートマンヤマシマウマ2頭(オス1購入、メス1川崎市夢見ヶ崎動物公園より受贈) 入園、ラマ7頭(オス6メス1) 搬出、職業体験学習(水戸市立飯富中学校、男子3名女子2名)
- 10日 カバ(メス、愛称: バシヤン) 体調を崩し、治療を始める(1ヵ月後回復する)
- 19日 子ども動物園紹介ビデオ、日立映像コンクールに入選  
※ビデオは遠足の事前学習などに貸し出していますのでご利用ください
- 22日 猛獣脱出対策訓練実施(協力: 日立警察署、日立消防署、日立市有害鳥獣駆除隊、日立市公園協会)
- 3月6日 行川アイランド(千葉県)のミーアキャット2頭(オス2)と当園のコモンマーモセット1頭(メス) 動物交換
- 10日 レッサーパンダの愛称、「チャチャ」と「ミンミン」に決定  
応募総数3070通
- 15日 横浜市立野毛山動物園よりパラワンコクジャク1羽(メス) 受贈



# 干支にちなんで イノシシについて

## “はじめに”

イノシシというと古くから“猪武者”とか“猪突猛进”など「向こうみずなもの」の代表にされてきましたが、たしかにその鋭い牙、ずんぐりとした体つき、荒い毛の様子など、精悍な感じは、“野武士”のようです。しかしその反対に、なんとなく鈍重な感じの家畜のブタが、イノシシを飼育したものからできあがったのも事実です。イノシシは、ヨーロッパから北アフリカ、アジア中央部の天山山脈まで分布し、その種類は、15種類にも及びます。日本には2種類が生息し、本州、四国、九州、淡路島に分布するものを『ニホンイノシシ』とよび、沖縄、石垣島、西表島に分布するものを『リュウキュウイノシシ』といいます。リュウキュウイノシシはニホンイノシシに比べ体が小さく、ニホンイノシシの体重60~120kgに対し、40~80kg程度にすぎません。また、寿命はどちらも27年以下といわれています。



イノシシ

## “泥浴びが大好き”

イノシシは、ふだん家族群で行動しますが、秋になると他の家族同士が一緒になり、メスと子どもからなる50頭位の群れをつくります。彼らは主に、開けた土地でまばらな林のような所に住み、泥浴びの出来る場所があれば、何時間でもそこで過ごします。この泥浴びは、イノシシにとって、最も重要なことで、体毛に寄生するダニを取り除く大切な役目をしています。また、彼らは、鋭い歯で草を噛み切り、たけの高い草木に草をかからませ、屋根を作ります。そしてそれは、彼らのかくれがになり寝ぐらにもなります。あの体型からは想像もつかないほど器用な一面を持ち合わせているのです。



うりぼう

## “うりぼう”

子どもは、体に縦の縞模様があり、“うりぼう”とよばれています。ちょうどウリに短い足としっぽをつけた感じで、なかなか可愛いものです。メスは、3週間ごとに発情し、妊娠期間は、112~115日で、3~12

雑誌・新刊書籍・一般文具  
ご用命は

## 永盛書店

日立市神峰町4丁目11番24号 神峰ビル  
 (神峰公園下) ☎ 0294 (21) 1926

小鳥及びペットの専門店

## 内山小鳥店

日立市助川町2-1-15  
 ☎ 21-1791

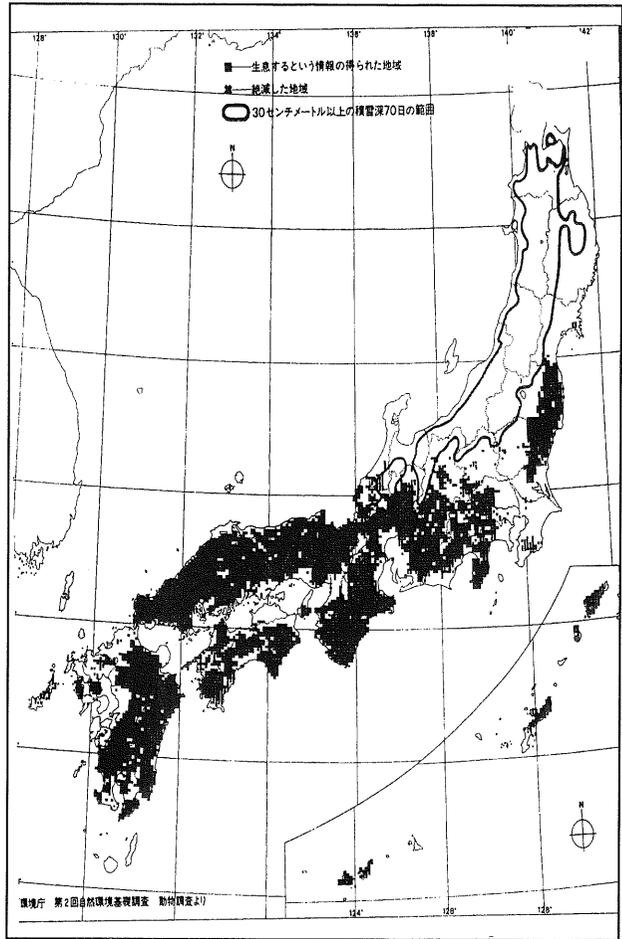
子産みます。子は約3ヶ月で離乳し、自分の鼻で地面を掘り、餌を探ようになります。それでもしばらくは、母親の保護下で一緒に生活します。育児期のオス親は子の教育にたずさわることはないようです。子は、成長するにしたがいウリのような縞模様が消え、約18ヶ月で成獣になります。

“大食漢”

イノシシは、日中より夜になると活発に行動し、長い鼻で地面を掘り、食物を探のですが、食べられる物は手あたりしだい何でも食べてしまう感じで、非常に広い範囲の食物を採食する雑食性です。植物食では、ドングリ、ナラの実、ブナの実、竹の子、笹などほとんどの物が餌になり、動物食では、昆虫、トカゲ、ヘビ、ミミズ、卵、腐った肉まで食事の対象になります。この見さかいなしの食欲は、しばしば農作物に被害をもたらし、イネなどの穀物類をはじめ、野菜類、イモ類などの田畑を壊滅状態にするほどです。このため、イノシシは、数百年にわたり狩猟の対象とされ、狩りたてられてきました。イノシシの肉は、“山鯨”とよばれ、日本の野獣の中ではもっとも美味とされ、“ポタンなべ”と称し珍重されています。また、胆嚢は、漢方薬に、自慢の牙は印材や、パイプに使用されてきました。

“さいごに”

日本人にとって、イノシシは見近な存在にもかかわらず、イノシシの生態は、動物研究者の間でもあまり知られていません。現在、日本に野生イノシシが、どの位生息しているかわかりませんが、彼らは、時に害獣扱われ、悲しい運命を背にしながらもたくましく生きています。しかし、人間の欲望のため、これ以上自然開発が進めば、近い将来、佐渡ヶ島のトキ同様、貴重な種族をなくすことになるかもしれません。せめて、干支である今年1年は、イノシシ達に幸福な暮らしをさせてあげたいものです。(「動物世界大百科」平凡社参照)



イノシシの分布



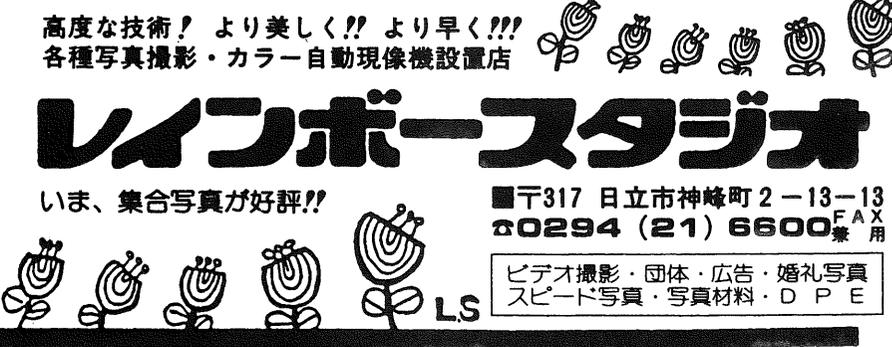
高度な技術！ より美しく!! より早く!!!  
各種写真撮影・カラー自動現像機設置店

# レインボースタジオ

いま、集合写真が好評!!

〒317 日立市神峰町 2-13-13  
☎0294 (21) 6600 FAX 兼用

ビデオ撮影・団体・広告・婚礼写真  
スピード写真・写真材料・D P E



# 質問に答えて

ハムスターの飼い方を教えてください。

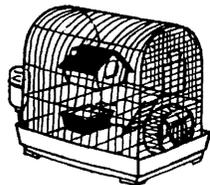
ハムスターは、実験動物として開発された歴史の浅い動物です。中近東のシリア砂漠地方が原産地です。

飼育するためのカゴは、丈夫な金属性のものを用います。天井が開くようになっている方が使いやすいでしょう。寒いときには、体を丸めてじっとしていますが、とくに暖房は必要ありません。巣箱と、エサ入れは、小鳥用のものを用い、エサはヒマワリの種、イモ、ニンジンなどを与えます。パン、ご飯、くだものも食べ、時々、煮干し、チーズ、ゆで卵など与えます。また、ハムスター用の固形飼料を利用してもよいでしょう。水は新鮮なものを毎日取り替えます。

巣材として、新聞紙を細かくきり刻んだものを入れ、毎日、汚れたところを取り除き、10日に一度大そうじをおこないます。日中はあまり活動しないので、日光浴の必要もなく、部屋の隅で十分飼うことができます。夜になって騒ぐようなときは、締め切った部屋に放し運動させます。

手に持つときは、肩のたるんだ毛皮をつまみあげますが、この持ち方はハムスターが嫌うこともあるので、慣れてくれば手のひらですくうように持ち上げてやりましょう。

寿命は平均5年といわれていますが、大切に飼ってあげれば、もっと長生きできるでしょう。



かごは金属性のものを



繁殖はとても簡単です

ブタは本当にイノシシだったんですか？

本当です。正確には、今から何千年も昔、人間の祖先が畑を作り、家を作りはじめたころの話になります。その当時、人間が住む周りには、イノシシの好物である畑の作物や、人間の食べ残しがたくさんありました。これらの餌を自当てに、のこの食べにやってきたイノシシを、人間がつかまえて飼いならし、家畜としたものがブタの祖先です。こうして家畜となったブタは、年月が過ぎていくうちに、大きなキバは小さく、また、肉がたくさんとれるように、体はどんどん大きくなっていき、現在の姿になったのです。

今では、たくさんの種類のブタが作られて、肉を利用するだけでなく、さまざまなところで活躍しています。ミニチュア・ピック（ミニブタ）などは、体重が、60kgぐらいしかないのですが、アメリカでは、ペットとして人気が高いだけでなく、実験動物として、新しい薬を作り出したり、放射線の影響を調べることに使われたりしています。また、ブタの皮膚は人間のものに近いので、化粧品の開発にも使われています。

このように、人間の生活に深く溶けこんでいるブタですが、ブタだけでなく、速く走るためのサラブレッドや、鬪うことだけに作られた闘鶏などのように、人間の都合で、体を変えられてしまった家畜たちはたくさんいます。身近にいる彼らが、昔は野山を自由にかけめぐっていた野生動物であったことを、わたしたちは忘れてはいけません。



体形の変化

このコーナーでは皆様からの質問をお待ちしています。  
ハガキで動物園までお寄せ下さい。

# ア・ラ・カルト

## 空き缶公害

オレは野山を流れ歩くハクビシンの旅ガラス(?! )だが、最近の無責任な空き缶のポイ捨てには腹がたつね。街道筋は自分一人のものじゃない。みんなで使うものだ。そこに空き缶を投げ捨ててわがもの顔で汚していかれたんじゃ、たまったもんじゃないね。聞くと、世の中には空き缶拾いをやる犬までいるというじゃないか。感心、感心、オレも、空き缶拾いにひと肌ぬいでやろうと畑に落ちているやつを拾ったら、ころんではずみにこの空き缶がスッポリ頭にかぶさっちゃまった。なんとか取ろうとしたが、缶の口が下アゴに引っかかってとれやしない。おまけに前が見えない、息もできない。もうだめだと思っただけ、通りがかりの人が動物園に連れていってくれた。おかげで、おだぶつにならなくてすんだものの、さもなければ、とっくにこの世とおさらばだったよ。人間の空き缶公害は、オレたち野生動物にとってもエライ迷惑だ。人間の皆さん、「万物の霊長」とおっしゃるなら、空き缶のポイ捨てはやめようじゃないませんか。

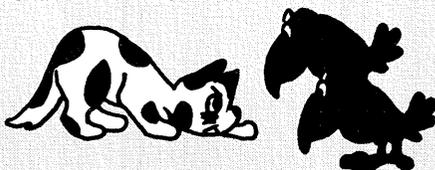


## 餌泥棒列伝～敵(かたき)同士～

動物園内をうろつく餌泥棒の東西両横綱はかたや野良猫、こなたはカラス。野良猫は抜き足、差し足、物音ひとつ立てずに魚を失敬し、風のごとくに立ち去る忍びの天才。カラスは徒党を組んでサル山や白鳥池に飛来、主を追い払ってエサを横取りする集団強盗のプロ。

ある日、この両横綱が対戦。1匹の野良猫が調理室から鶏頭を盗みだした。そこまでは良かったが、2羽のカラスがこれを見逃さなかった。鶏頭をくわえた猫を、右と左から挟み打ち。1羽が牽制し、もう1羽が横からかすめ取ろうと虎視眈々…。

猫もサルものひっかくもの。執拗なカラスの突つき攻撃に、全身の毛を逆立て、爪をむきだした前足で対抗する。結局はカラスの攻撃をしのぎ、鶏頭を放さなかった野良猫の勝ち。猫ノハナ～!



## WWF Japan からのお知らせ

WWFは、1961年に設立され、世界130カ国で11,000件以上の事業を行ってきた民間の自然保護団体です。WWF Japan ((財)世界自然保護基金日本委員会)は、自然環境を守り、野生の動植物を救うために資金を集めています。

みなさんも、同じ地球にいる仲間として、ぜひWWF Japanの事業に協力しませんか。

### 協力の方法

#### 1. 会員になる。

会員の方には会員証を発行し、定期的に機関誌をお送りします。年会費は、

- J r レンジャー会員 (15歳まで) 1,500円
- レンジャー会員 (20歳まで) 3,000円
- 一般会員 5,000円 10,000円 15,000円 30,000円 60,000円

#### 2. 寄付をする。

#### 3. 募金に協力する。

★みなさんの会費や、寄付、募金は、日本国内だけでなく、世界の動植物を救うため使われます。

☆入会や寄付に関するお問い合わせは下記まで。

〒105 東京都港区芝3-1-14  
日本生命赤羽橋ビル6F  
(財)世界自然保護基金日本委員会  
業務室 ☎03-3769-1241

### 告知板

#### ◎行事案内

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 日立さくらまつり | 4月1日～4月16日 |
| 2. ちびっこまつり  | 5月3日～5月5日  |
| 3. サマースクール  | 7月下旬       |
| 4. 夜の動物園    | 8月上旬       |

◎休園日 毎週月曜日及び12月29、30、31日及び元旦

(但し、4月8日は休園日なし)

### 飼育動物点数 (平成7年3月1日現在)

哺乳類	52種	331点
鳥類	50種	217点
爬虫類	6種	38点
合計	108種	586点

### ZOOかみね

編集 日立市かみね動物園

日立市宮田町5-2-22 ☎0294 (22) 5586

発行 (財)日立市公園協会

日立市宮田町5-2-22 ☎0294 (22) 4737

(F A X) 0294 (22) 5596

発行日 1995. 4.15

発行人 稲葉統男

ひたち とうえんち  
日立かみね遊園地・レジャーランド

のりもの4機種オープン



ブルートレイン

がつげじゅん  
3月下旬オープン

- ブルートレイン (遊園地)
- ピエロタワー (遊園地)
- フワフワドーム (遊園地)

がつげじゅん  
4月下旬オープン

- ドラゴンコースター (レジャーランド)

どうぶつえん  
動物園ちびっこまつり  
がつ か か か  
5月3日・4日・5日

- 超力戦隊オーレンジャー
- 美少女戦士セーラームーンSS
- など人気キャラクターショー開催
- その他催物もりだくさん!!



ピエロタワー

※休園日：4月、8月を除く毎週月曜日(詳しくはお電話で!!)

財団法人 日立市公園協会

レジャーランド……(0294)22-4737  
遊園地……(0294)23-1515

〒317 日立市宮田町5-2-22  
TEL (0294) 22-4737(代)  
市民プール……(0294)23-3045  
ホリゾンかみね……(0294)22-2045

日立観光テレフォンサービス TEL (0294) 24-1000